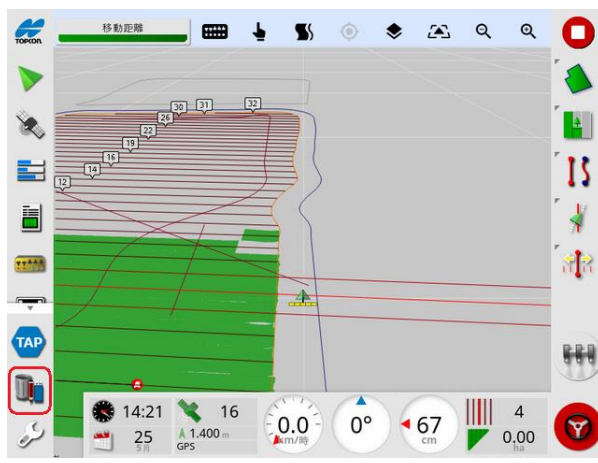
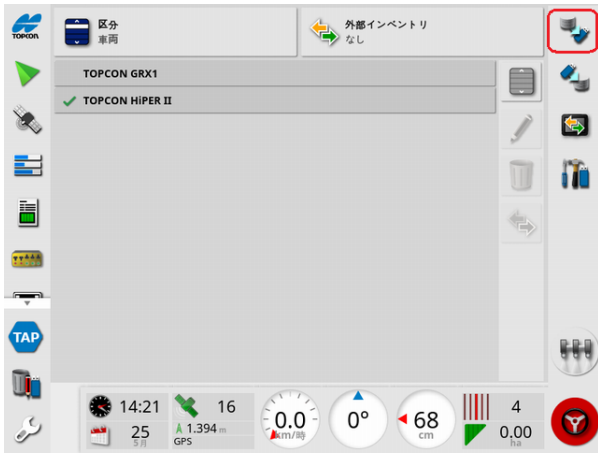









## コンソールデータのバックアップ手順

HORIOZN5.x で作業をおこないコンソールに内に蓄えられたデータを USB メモリにバックアップする手順について説明します。コンソールはコンピュータですので不慮の事故等で内部のデータが失われてしまう可能性があります。大切なデータは定期的に USB メモリにバックアップするようにしてください。

### 1. すべてのデータのバックアップ手順

<p>1</p>		<p>コンソールの裏側に USB ポートにフォーマットされた USB メモリを装着します。(すでにファイルの入っている USB メモリを使用すると同じファイル名のファイルは上書きされてしまいます)</p> <p>[ インベントリ管理 ] アイコンを選択します。</p>
<p>2</p>		<p>[ すべてのシステムデータを USB にバックアップ ] を選択します。</p>
<p>3</p>		<p>[ USB への ] ダイアログで、[ すべてのインベントリアイテム ] を選択します。</p>

4		<p>[ バックアップ インベントリ ] ダイアログが表示されますので、注意書きを確認して [ はい ] を選択します。</p>
5		<p>[ 転送しています ] ダイアログで、バックアップの進捗状況が表示され 100% になったら [ ✓ ] を選択します。</p> <p>これで車両、牽引機器、フィールドなどのデータはすべて USB メモリに保存されました。</p> <p>しかし、各機能の設定は保存されていません。設定まで含めてバックアップするには次からの手順も実施してください。</p>
6		<p>再び [ すべてのシステムデータを USB にバックアップ ] を選択します。</p>
7		<p>[ USB への ] ダイアログで、[ ユーザー設定 ] を選択します。</p>

8		<p>[ バックアップ インベントリー ] ダイアログが表示されますので、注意書きを確認して [ はい ] を選択します。</p>
9		<p>[ 転送しています ] ダイアログで、バックアップの進捗状況が表示され 100% になったら [ ✓ ] を選択します。</p> <p>この二つの手順で、データと設定が全て USB メモリにバックアップされました。USB メモリを安全に取り外して保存してください。</p>